

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	通訳演習Ⅲ		（ TCR208 ）
講義名（コード）	TCR_通訳演習Ⅲ_A		（ TCR208A ）
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2学年
対象コース	英語ホスピタリティコース	単位数	4
授業担当者	浅沼 渉	時間数	60
成績評価教員	浅沼 渉	講義期間	春学期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄		授業形態	

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、手元が異なる母語を持つ他者と誤解なく意思疎通できるために、複雑な話題について事実や要点を明確に伝えられるようになる。
全体の内容と概要	就職を意識した会話力向上のために特に敬語運用力を高める。 既習の文法や語彙について、日英を通じて運用力を高める。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	配布したプリントは各自ファイルしておくこと。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点）
評価方法	期末試験の点数	出席率× 0.3 （小数点以下切り上げ）	授業中の活動評価点 （5点を基準に加点・減点）
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4-1. 本授業科目の授業計画 (月曜 1 時間目分)

回	到達目標	授業内容
1	敬語の意義を知る。 3つの会話スタイルを学ぶ	オリエンテーション 授業の進め方 「敬語トレーニング」第1章
2	「訪問」のときの表現がわかる	「敬語トレーニング」1課
3	使用頻度の高い挨拶の言葉の習得	「敬語トレーニング」2課
4	「声かけ」～「勧誘表現」の習得	「敬語トレーニング」3課
5	「依頼」の会話ができる	「敬語トレーニング」4課
6	失礼にならない「断る」表現を学ぶ	「敬語トレーニング」5課
7	復習	表現の復習（JLPTの演習を行う場合があります）
8	「申し出」や「提案」の表現を学ぶ	「敬語トレーニング」6課
9	「反省」の気持ちを上手に伝えることができる	「敬語トレーニング」7課
10	自分の意見を言う場合の話し方	「敬語トレーニング」8課
11	尊敬語、謙譲語を使いこなせることができる	「敬語トレーニング」9課
12	復習	期末試験前の復習
13		前期期末試験
14		期末試験返却、F.B
15		総復習

4-2. 本授業科目の授業計画 (火曜 4 時間目分)

回	到達目標	授業内容
1	あいさつや紹介に関する表現ができる	あいさつや紹介に関する表現を含む短文や短い会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
2	助動詞、時制の表現ができる	助動詞、時制の表現にまつわる短文や短い会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
3	授受、話法、修飾の表現ができる	授受、話法、修飾の表現にまつわる短文や短い会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
4	使役、受身の表現ができる	使役、受身の表現にまつわる短文や短い会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
5	交通・道案内に関する表現ができる	交通・道案内に関する表現を含む短文や短い会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
6	電話・メールに関する表現ができる	電話・メールに関する表現を含む短文や短い会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
7	飲食に関する表現ができる	飲食に関する表現を含む短文や短い会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
8	宿泊に関する表現ができる	宿泊に関する表現を含む短文や短い会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
9	就活に関する表現ができる	就活に関する表現を含む短文や短い会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
10	買い物に関する表現ができる	買い物に関する表現を含む短文や短い会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
11	クレーム・お詫びに関する表現ができる	クレーム・お詫びに関する表現を含む短文や短い会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
12	病気や怪我に関する表現ができる	病気や怪我に関する表現を含む短文や短い会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
13	プレビュー	
14	期末試験	
15	レビュー	

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	新にほんご敬語トレーニング
参考文献・資料等	どんどん使える！日本語文型トレーニング 中級 / 凡人社 講師作成の教材、プリント
備考	習熟度や就職活動の状況に合わせて学習する課が前後することがあります。